

奈良県感染症情報

平成30年第6週(2月5日～2月11日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ警報発令中です!

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	34.13	(45.37)	➡	➡	➡	↗
2	感染性胃腸炎	4.91	(4.68)	➡	➡	➡	↗
3	A群溶連菌咽頭炎	1.88	(1.97)	➡	↗	➡	↗
4	RSウイルス感染症	0.41	(0.41)	↘	↓	↘	➡
4	突発性発しん	0.41	(0.26)	↗	↗	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザが流行警報発令中です。依然として警報基準値の「30」は超えており、注意が必要です。こまめな手洗い、咳エチケットを心がけましょう。今シーズンは、A型ウイルス、B型ウイルスが混合して流行しており、軽症であることが多いようです。軽症だとインフルエンザと気づかず、周囲へ拡大させてしまいます。周囲には、乳幼児・高齢者など、重症化しやすい人や家族が居るはず。この時期の「無理してがんばる」は周囲への迷惑ですので、体調不良を感じたら早めに受診し、医師の指示を守ってください。なお、抗インフルエンザ薬服用後、すぐ解熱してもウイルスを排泄しています。医師の指示どおり、5日程度は外出は控えてください。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

大流行のインフルエンザは2月に入ってから徐々に減少に転じています。B型が大半となり、あまり高熱も出ず咳も少なく、初期に頭痛や嘔気、腹痛を訴える方が多い印象です。感染性胃腸炎は、相変わらず少ないですが、嘔吐や嘔気が強くないと一過性の発熱もありインフルエンザとの鑑別が難しい場合もあります。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザの急増により外来数は増加。

A型、B型混在、ややB型優位。重症経過例はなかった。軽度の鼻汁程度で無熱や、37度代の微熱の例でも陽性例がある。同時にA、B両方陽性の例があった。

感染性胃腸炎も流行中。今冬ロタは見られずワクチンの効果とも思われる。

その他の感染症は少ない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行が続く。B型が減少傾向、A型の増加傾向がみられる。タミフル不応のB型インフルエンザは咳が強く、ウイルス性肺炎を併発している場合もある。

胃腸炎もやや増加、症状遷延するも重症感はあまりない。

アデノウイルス咽頭炎や溶連菌感染症も散見される。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 6 週 2 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部		
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野			
インフルエンザ定点数	54	14	11	10	2	3			
インフルエンザ	1843 (34.13)	511 (36.50)	391 (27.93)	372 (33.82)	391 (39.10)	70 (35.00)	108 (36.00)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2		
RSウイルス感染症	14 (0.41)	4 (0.44)		3 (0.43)	6 (1.00)		1 (0.50)		
咽頭結膜熱	8 (0.24)	2 (0.22)	2 (0.22)	1 (0.14)	3 (0.50)				
A群溶連菌咽頭炎	64 (1.88)	10 (1.11)	13 (1.44)	4 (0.57)	32 (5.33)		5 (2.50)		
感染性胃腸炎	167 (4.91)	50 (5.56)	28 (3.11)	30 (4.29)	48 (8.00)	6 (6.00)	5 (2.50)		
水痘	5 (0.15)	1 (0.11)	1 (0.11)	1 (0.14)	2 (0.33)				
手足口病	4 (0.12)	2 (0.22)		2 (0.29)					
伝染性紅斑									
突発性発しん	14 (0.41)	4 (0.44)	2 (0.22)	3 (0.43)	5 (0.83)				
(百日咳は全数把握対象疾患となりました)									
ヘルパンギーナ	3 (0.09)			3 (0.43)					
流行性耳下腺炎									
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0		
急性出血性結膜炎									
流行性角結膜炎	1 (0.10)		1 (0.33)						
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1		
細菌性髄膜炎									
無菌性髄膜炎									
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)				
クラミジア肺炎									
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)									

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(吉野1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(奈良市1)、百日咳2件(郡山1、中和1)

❖ 第 5 週のトピックス ❖

奈良県における2016/17シーズンのノロウイルス検出状況

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/norovirus-m/norovirus-iasrd/7795-455d02.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	2	6	29	41	42	75	71	80	62	76	59	170	47	30	25	44	32	39	16	11	957	5556	
	女	3	3	28	28	46	51	67	55	61	57	66	142	46	26	40	45	50	34	26	12	886	5458	
RSウイルス感染症	男	3		3	1	2																9	75	
	女	1	2		1	1																	5	65
咽頭結膜熱	男			2	1	1		1														5	23	
	女			1	1	1																3	16	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	4	2	4	8	7	1	2	2										35	176	
	女			4	4		8	3	2	7	1											29	159	
感染性胃腸炎	男		6	23	11	8	8	4	3	5	2	1	6	2	14							93	520	
	女		3	5	11	11	9	5	2	5	4	1	6	1	11							74	473	
水痘	男			1									2									2	27	
	女									1			1									3	37	
手足口病	男																					4	7	
	女			3		1																	4	12
伝染性紅斑	男																						1	4
	女																							1
突発性発しん	男		2	6																		8	34	
	女		2	2		1		1														6	33	
(百日咳は全数把握対象疾患となりました)																								
ヘルパンギーナ	男										1											1	6	
	女				1				1													2	4	
流行性耳下腺炎	男																						6	
	女																						11	
急性出血性結膜炎	男																						6	
	女																					1	6	
流行性角結膜炎	男																						1	
	女																						6	
細菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						2	
無菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						4	
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	2	
	女																						4	
クラミジア肺炎	男																						2	
	女																						4	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						2	
	女																						4	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

